

2

Public Information

平成31年(2019)

February



TOPICS

■特集 豊能町成人式 ～はたちのつどい～ ———2

■住まいの相談窓口による ～空家セミナー・相談会～ ———7

■消火器の取り扱いについて ———11

広報



1月14日 ユーベルホール



豊能町成人式

「はたちのつどい」

1月14日、ユーベルホールにおいて豊能町成人式を開催しました。当日は、スーツや色鮮やかな振袖に身を包んだ新成人152人の出席があり、大人への新たな一歩を踏み出しました。

また、会場では久しぶりにあう旧友とともに写真を撮ったり、思い出話に花を咲かせたりする姿があらうこちらで見られました。



「新成人のことば」

すずき
杉本 列温さん



本日は、私たち新成人のためにこのような素晴らしい盛大な式典を用意していただき、誠にありがとうございます。今日のために関わってくれた皆様様に感謝申し上げます。新成人としての喜びを、噛みしめるとともに今後の責任の重さを実感しております。

私は、生まれてからずっと豊能町に住んでいます。この緑豊かな豊能町で過ごしました。また幼少期5歳から8歳になるまでの3年間、私は父の仕事の都合で、南米のペルー共和国に住んでいました。そこ

で小さい頃学んだことは、生活様式や文化の違いです。公用語はスペイン語でしたが、英語にも非常に興味を持つようになりました。当時は慣れない言語を話すことができず、コミュニケーションを取ることが難しかった記憶があります。

小学校中学校ではサッカーに明けくれた毎日でした。夏の暑さや、冬の寒さの中で仲間と励まし合いながら練習したこと、試合で初めてゴールが決まり、得点できたことは忘れられない思い出です。

そして高校では、放送部に所属しました。当時の活動は、ドキュメンタリーを撮影しに、北海道まで取材に行きました。それを編集し短編映像を作り、その映像が認められ、NHK主催のNHK杯の映像部門の大阪代表として全国大会に出場しました。その功績を評価していただき、箕面市長の表敬訪問において、表彰状をいただきました。また高校の卒業式では、メモリアル映像を作成しました。このように高校では、映像技術を学ぶことができました。また、幼少期の海外在住経験から、もっと外国のことを知りたい、世界に目をむけたいと考えるようになり、高校生になってからはニュージーランドやアメリカに短期留学しました。昨年は大学のプログラムによるアメリカ ロサンゼルス州の小学校にアシスタントティーチャーとして、指導補助をする機会を持つことができました。

私の10代を振り返ると、好奇心旺盛でいろんなことに挑戦する日々だったと思います。様々な経験から興味関心あることに挑戦し、それに突き進んでいくと必ず自分自身の力になるということを学びました。

そして今わたしは、大学の教育学部に通っており、将来は教員になりたいと考えています。それは、小学校6年生のときに担任していただいた恩師への憧れもありますが、子どもたちにいろいろなことに挑戦し、自分の可能性を信じて歩むことの大切さ、また、

たくさん経験が学びとなり、人間形成の一助となることを伝えていきたいと思っています。

2017年の9月から始まった、豊能町主催のトヨノレポーターに参加させて頂きました。そこでは、豊能町の一面を伝えるレポーターとして活躍できる人材を育成するプログラムでした。そして、昨年は革新的なまちづくりを支援する新しいまちづくり「トヨノドリーム」に応募し、わくわくthroughスポーツという団体の代表として、選出していただきました。そして3月にはスポーツを通して、いろいろな世代の人たちが、コミュニケーションを作るイベントを開催するところまで決まりました。この20歳の年に、私のアイデアが形となり、生まれ育った豊能町で活かされ、力になれることは大変うれしく、わたしにとって大きな財産になります。

自分を高めた10代でしたが、20歳になったこれからは、まちづくりや社会、たくさんの方のために尽力していきたいと思っています。その中で、さらに成長できるよう邁進することこそで誓いたいと思っています。

最後になりましたが、いままでお世話になった先生方や地域の皆様方、今日まで育ててくれた両親、この場を用意して下さった関係者の皆様に感謝申し上げます。以上をもちまして、新成人の代表のあいさつとさせていただきます。本日は誠にありがとうございます。ありがとうございました。

「新成人のことば」

すずき
鈴木 菜緒さん



本日は成人を迎えた私たちの門出に際し、このような盛大な式典を開催していただき誠にありがとうございます。町長をはじめご来賓の方々、ご臨席い

ただいた関係者の皆様に成人を代表し、深く御礼を申しあげます。

最近「平成最後の」というフレーズをよく目にします。2019年5月からは新元号になりますので、私たちにとって今回が平成最後の成人式になります。今日このように人生における大きな節目を迎えられ、大変嬉しく思います。20歳となり、進学して学業に励む人、すでに社会人として働いている人、一人ひとりと違う道を進んでいます。久しぶりに再会した同級生は、誰もが小学生だった頃には想像もつかなかった大人びた姿になっていて、大変驚きました。

さて、話は変わりますが、私は現在防衛大学校の第2学年です。防衛大学校は将来幹部自衛官となるべき者を教育訓練する機関で、自衛隊員という身分が与えられています。防衛大学校への入校は、吉川中学校在学時から一度も揺らぐことのなかった「大切な人を守りたい」という夢の実現を大きく前進させました。将来、部隊の指揮官として任務を遂行するために防衛大学校では規律が重んじられ、日課時間は分刻みで決められています。一般の大学生の自由で楽しそうな生活が羨ましく、自分で選んだ道にもかかわらず投げ出したくなった時もありました。それでも横須賀市で諦めずに頑張ることができるとは、遠く離れたこの豊能町から応援してくれている家族やこれまで出会ったたくさんの友人、恩師の存在があったからです。生まれてから親元を離れるまで18年間、無償の愛を注いでくれた家族、友人、先生方、地域のみなさん、恵まれた環境の中で成長することができたことに感謝しています。私の守りたい大切な人とはこれまでお世話になった方々すべてであり、みなさんの顔を思い出すたびに今日も頑張ろうと思えます。将来はブルーインパルスというアクロバット飛行をする部隊の任務に携わり、一人でも多くの人に夢や希望、笑顔を届けられる航空自衛官になりたい

と思います。

私たち新成人は、今日新たな一歩を踏み出します。そして一人の大人としてお世話になった豊能町に恩返しをしていく番です。それぞれの目標に向かって努力し、日々邁進していく所存です。まだまだ未熟ではございますが、今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

最後に、今日この日がすべての新成人にとって素晴らしい門出になることを願って、新成人代表のあいさつとさせていただきます。本日は誠にありがとうございました。

「新成人謝辞」

まえの
ともき
前野 智樹さん



本日は、成人を迎えた私たちのために、このような盛大な式典を催して頂き、誠にありがとうございます。また、お祝いや激励の言葉を頂きました町長をはじめご来賓の方々、そして忙しい中ご出席いただきました皆さまに、新成人を代表して心より感謝申し上げます。

私は幼い頃からこの地、豊能町で育ちました。小学生の頃は何か考えることはなく、休み時間になると毎外に出て、元氣よく友達と遊んでいました。中学生になると、少し考えることも増え、自分の考えが思い通りに相手に伝わらず先生や友達と言いつたことになることも多々ありました。その度に先生の考えることや友達の考えていることを理解することができ、今では自分の中で大切なことのひとつになっています。高校生になると中学校まで一緒にいた友達とは別々になり、一気に環境が変わり最初は戸惑っていました。しかし、そこでも新たな友達を作ることができ、勉強も部活もがんばりました。大学生と

なった今、友達の幅が一気に広がり、様々な誘惑があり、最初はどうするべきなのかすごく考え、悩みました。このとき、一番大事だと思ったことがあります。それは、友達の量が大事なのではなく友達との関係の深さが一番大事であることです。高校や大学でできた友達も大切ですが、今振り返ると、約12年間過ごした豊能町の友達が一番大事だと実感しています。このような私を育ててくれた豊能町という土地がすごく大好きです。

私たちは「20歳」という大きな節目を迎えることができましたが、迎えることができても、まだまだ未熟なのではないかと思っています。一人ひとりおかれている状況も全く違います。しかし、結果的に成人を迎え大人への大きな一歩を踏み出した今、甘えたことを言える状況でありません。大人のお仲間入りをさせていただき、多大な迷惑をかけると思いますが、私たち一人ひとりが責任を持ち、本日来賓の皆様方からいただきましたお言葉を胸に刻み、どんなことにも立ち向かう強い意志を持ち、前向きに歩んでいきたいと思っています。

また、本日のように成人式を迎えることができるのは、いつも温かく見守ってくださった地域の方々、教え導いてくださった先生方、共に過ごした友達、そして何よりここまで育ててくれた両親のおかげです。いつもは言葉に出して感謝の気持ちを伝えることはできませんが、この場をかりて、また、新成人を代表してお伝えしたいと思います。

20年間、根気強く育ててくださりありがとうございます。これからも迷惑をかけることもあると思いますが、ご指導の方お願い申し上げます。

簡単ではございますが、これをもちまして新成人代表のお礼の言葉とさせていただきます。ありがとうございました。